



いわき平ロータリークラブ週報

2530

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：山野辺倉平 幹事：阿部 弘行 発行：会報・広報委員会

第 2854 例会 (29号) 2013 年 2 月 14 日 (木) 晴れ

外部卓話 SPEECH いわき国際交流協会

「私が見た日本、いわき」

～日本の生活を振り返る～

◆佐藤似平(イヘイ)さん



(略歴：中国出身。いわき国際交流協会の翻訳委員。いわきに 11 年在住)

家族は夫と息子の 3 人家族。11 年前、当時 9 か月の子供を連れていわきへ来た。日本に来た時にはある程度の日本語

ができた。中国の天津出身ですが、いわきへ来る前、5～6 年間、日系企業に勤めていた。このころから日本が好きになった。外国人が日本で生活していくのは大変でしたが、いろいろな友達、周りの人が支えてくれた。

最近、日中関係が悪化しているが、私の感情としては、とても矛盾していると感じる。政治は私たち庶民とは直接には関係ないと思っている。暴力でやることは、感情的には良くない。暴力では何も問題を解決できない。中国に進出している日系企業には、多くの中国人が働いている。もっと冷静になって考えてほしい。ロータリーにもあるように「平和」が重要。お互いに話し合って理解しあっていきたいと考えている。

◆クウォン・ナムヒューさん



(略歴：ニュージーランド出身。いわき市役所の市民協働課に勤務。いわきに 1 年半在住)

現在、いわき国際交流協会の国際交流員として働いている。

韓国ソウルで生まれ、ニュージーランドで育った。韓国系のニュージーランド人です。両親と弟の 4 人家族で、私以外はニュージーランドに住んでいる。

13 歳の時から日本語を勉強している。高校 1 年から 5 年生まで日本語の勉強をしていた。大学 2 年生の時には、宮崎県にある宮崎公立大学に 5 ヶ月間交換留学生として日本に来ていた。大学での専攻は、日本語と中国語、国際経営学を専攻。大学卒業後は中国の上海に留学した経験もある。一度ニュージーランド帰国後、大学院へ進み。東アジアの国際関係について研究していた。大学院卒業後、JET プログラム (ALT: 日本政府が行っている外国青年招

致事業) に申し込み、いわき市役所で勤務するようになった。派遣という形で、いわき市で働くようになった。2011 年 8 月から働いていて、1 年半が過ぎました。

日本に住んで感じたことは、丁寧文化が大事なことです。みんな礼儀正しい。お礼を言うことを大事にしていると感じた。時間にも正確。ニュージーランドでは 10 分遅刻が当たり前だが、日本では 5 分前に来ることが常識になっている。さらに、遠慮する文化。お互い譲り合いの文化があると思った。言葉使いで「はい」はいつも「YES」ではないことが分かった。日本の人は、話す時に直接的ではない言い方をする。遠回しで優しく言う。いまでは私も直接出来ではない言い方が身についたような気がする。

また、方言が多いと感じる。宮崎で勉強していた時、標準語を習ったと思っていたら、宮崎弁だったのだと後で気が付いた。宮崎弁で「テゲ」は「とつても」の意味。それに、和製英語が多い。「スタイルがいい」は、通常「ファッションセンスがよい」の意味だが、日本では「体型がよい」の意味になっている。

◆丹野ジュリエッタさん



(略歴：フィリピン出身。いわきに 23 年在住。国籍も日本に帰化)

日本に 23 年になります。4 人家族。弟と娘と母がいます。母は 91 歳になります。毎日私が介護をしている。娘は今、大学 4 年生。

日本に来た当時は日本語が分からず困った。言葉が分からないと寂しい。周りの人に助けってもらって今があると感じます。

◆阿部ロリジさん



(略歴 フィリピン出身。いわきに 10 年在住。現在専業主婦)

日本には 10 年住んでいる。家族は 5 人、夫と子供 3 人です。子供は 9 歳と 7 歳になる息子 2 人、それに 5 歳になる娘 1 人。

日本に初めて来た時に一番大変だったことは、言葉が分からなかったこと。でも日本人はとってもやさしくて、いろいろなことを教えられる。

だんだん友達もできて、周りの人もいろいろ教えてくれた。それが楽しく生活できる糧になっている。

2 月は国際理解月間



2012～2013 年度
国際ロータリーのテーマ

「奉仕を通じて平和を」

Peace Through Service

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

◆司会：阿部幹事

〔点鐘・ロータリーソング（奉仕の理想）・
四つのテスト（五十嵐伸会員）



五十嵐伸会員

◆来賓・来訪ロータリアンの紹介

財団法人いわき市国際交流協会から佐藤似平さん、クウォン・ナムヒーさん、丹野ジュリエッタさん、阿部ロリジさん。米山奨学生のソータイ君。

★結婚祝



この橋山荘で式を挙げたのが、昨日のことのようです。バラを買って帰り感謝の気持ちを伝えました。

有賀行秀さん
(2月13日)

※前週の新田俊彦さん 2月11日で結婚38年目を迎えました。

★誕生祝



「社長お幾つになりました？」と聞かれるのが一番イヤです。現役で働いております。

志賀弘昌さん
(2月19日)

ハッピーバースデーソング斉唱

◆会長挨拶ならびに報告



今月は「世界理解月間」です。1905年2月23日に、ポール・ハリスは3名の仲間と初めてシカゴで会合を開きましたので「2月23日」をロータリーの創立記念日とし、2月を「世界理解月間」としました。

今月は、ロータリーの究極の目的である世界平和に不可欠なものとして、国際理解と善意を強調するクラブ・プログラムを行うよう要請されています。

この趣旨に沿って、本日は国際奉仕委員会担当で、外国から来ている、いわき在住の4名の方々に文化の違い等のお話をして頂き、国際理解と友好に役立てたいと思います。また、米山奨学生のソータイ君も来ておりますので、時間があればお話をして頂きたいです。

9日にいわき内郷RCの50周年記念式典と祝賀会があり、新妻純男60周年実行委員長と出席を致しました。席上、感謝状、記念品を頂きました。なお、当日は伊藤浩ガバナーも出席され大変、元気な様子で、いわき平クラブの60周年記念式典出席の確約を頂きました。3月9日にいわき分区のIMが開催されます。全員登録となっていますので多くの方の出席をお願いします。

◆幹事報告

- いわき市国際交流協会より会報「ワールド・アイ」が届きました。
- 郡山RCより会報が届きました。
- 「千の風に乗って」のパンフレットをお配りしております。
- IMの案内をお届けしました。出欠表を回覧しておりますので記入願います。

委員会報告

◆出席委員会（志賀弘昌委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メークアップ数
2月14日	52名	28名	—

◆雑誌委員会（吉田義尚副委員長）

ロータリーの友2月号「見どころ 読みどころ」

横組み1ページに田中作次RI会長の「超我の奉仕が生み出す希望と平和」というメッセージがある。自分の欲を満たすより他者のニーズを優先する、他者の問題を自分の問題として捉え手助けする一とある。重い言葉だ。4ページにロータリーの綱領が載っているが、目的が変わったはずではないのか。11ページに郡山南RC・木原悟さんの「震災時対応のお礼にカナダの地区大会に参加」との寄稿がある。

縦組み2ページに松本市長の菅谷昭さんが「チェルノブイリ原発事故のその後と福島」について紹介されています。原子力災害というのは一度起これば世界に影響する、加害者になる、森林除染などはどれだけの効果があるのか、と指摘している。7ページの「この人 この仕事」にわが会員の江尻義久さんが紹介されている。江尻さんの笑顔にいつも感心させられる。心と懐が豊かだと、こういう顔になるのかな。ご本人の卓話が楽しみだ。

◆スマイルボックス委員会（大久保健蔵副委員長）

♥山野辺倉平さん（3月9日のIMへの参加よろしくお祝い致します。国際交流協会の皆様を歓迎して）♥阿部弘行さん（IMの出席よろしくおねがいします）♥志賀弘昌さん（誕生祝ありがとうございます）♥有賀行秀さん（結婚祝ありがとうございます。昨日が記念日。赤いバラでお祝いしました）♥越智正典さん（国際交流の方々ごくろうさまです。卓話よろしく）♥松崎倫久さん（国際交流協会の皆様を歓迎して）♥酒井睦雄さん（国際交流協会の皆様を歓迎して）以上、7件

★本日の例会案内 2月21日 PM12:30~

福島高専副校長 青柳克弘さん
お食事メニュー=ちらし寿司

★次回の例会案内 2月28日 PM12:30~

会員卓話 江尻義久会員
お食事メニュー=春野菜のてんぷら